2015/2016 年度 第6回常任委員会 議事要旨

日時:2016年2月21日(日)13:30~17:00

会場: 筑波大学東京キャンパス

出席者: 吞海(記録), 加藤, 大田原, 北川, 鈴木, 高井, 上村, 米倉

配布資料:

資料1:2016年1月24日の常任委員会報告以降の収支状況/月次会計報告/支部別会費納入率

資料 2: 出版部報告

資料 3: 『大学図書館問題研究会誌』編集のプロセス (案)

1. 報告事項

1.1 小委員会·事務局

1.1.1 研究小委員会

· 関東 5 支部合同例会

「松竹大谷図書館のクラウドファンディングによるプロジェクト」 2015 年 1 月 30 日(土)15:00-17:00,筑波大学東京キャンパス

参加人数:28名

・近畿3支部新春合同例会 大阪支部担当,3月21日頃を候補に再調整

1.1.2 編集小委員会

- (1) 会報『大学の図書館』の進捗状況
 - ① 会報の進捗状況
 - ・11 月号(担当: 江沢・鈴木): 2/3 責了
 - •12月号(担当:池田):入稿済(刊行遅延)
 - ・1月号(担当:鈴木):送付済
 - ・2月号(担当:和知):入稿済

特集:「震災アーカイブの現在」または「震災の記録のいま」

巻頭言:和知

· 3 月号(担当:兵庫支部)

特集:学び直しのススメー社会人大学院の経験者に聞く

巻頭言:井上 *一部原稿未着

- ・4月号(担当:京都支部)
 - オープンカレッジ関連特集
 - ・最短でも著者(=講師)への原稿の依頼は3月の上旬になる予定
- •5月号(担当:北川)
- ·6月号(議案書号,担当:全国大会実行委員会)
- •7月号(担当:和知)
- ・8月号(担当:兵庫支部)

- •9月号(担当:北海道支部)
- ・10月号(大会フラッシュ,担当:鈴木)
- ・11 月号(担当:宮丸由美子さん(九州産業大学))
- ・12 月号(大会記録号,担当:鈴木)
- *現在,編集マニュアルを改訂中(担当:鈴木)

(2) 研究会誌

- ・関東5支部合同例会の原稿は依頼済(締切は,4月末)テープ起こしの担当については,千葉支部で検討
- ・近畿合同例会の原稿依頼をする予定(締切は,4月末)
- ・全国大会の研究発表(坂本さんへ依頼済,4月末)

1.1.3 広報小委員会

- (1) Web
- 会報刊行遅延お詫び掲載(2/9)
- · 全国委員・会計監査名簿,運営体制 (pdf) 更新 (2/11)
- ・ 「大学図書館問題研究会の問合せ先」改訂版作成・常任へ照会(2/11)
- ・ 大学図書館問題研究会の組織図を削除する(来年度以降,新しくする)。
- (2) SNS (1/17-2/15)
- ・ Twitter:投稿 872(5 件投稿),フォロワー660(+3), リツイート 1, いいね (お気に入り) 3
- · Facebook:いいね 264(+5),投稿 5 件(見た人 720, いいね!36)
- (3) 支部だより

【電子版】151215_160114 (2/2 送信) 160115 160214 の情報を全国委員に依頼(2/15 送信)

1.1.4 組織小委員会

- (1) 会員数: 485名 (2016/2/19 現在, 前月: 484名)
- (2) 入退会者数:1月分(2016/1/20~2016/2/19)
 - ① 入会 (1名)
 - ② 退会 (0名)
 - ③ 入退会希望 (3名)
 - ④ 連絡先不明 (1名)
- (3) ML 登録アドレス数: 374
- (4) その他
 - ・会報購読者(出版部扱い)用宛名ラベルの発送方法を次号(2月号)から、以下の方法に変更する。
 - ① 出版部で発送前に Office365 ヘラベル原稿をアップロード
 - ② 組織担当がラベルを印刷,会員用と共に発送業者へ送付

出版部で発送前に Office365

・会員への全面的な会報個別送付に向けての名簿を整備する(3月末までにある

 $\overline{2}$

程度整備し、4月末までに異動等を反映させた形で確定)。まずは、コンタクトパーソンは13名を通じて依頼する。

・入会申し込みフォーム SSL 対応を検討する(担当:赤澤, 高井)。

1,1.5 全国大会小委員会

- ・会報1月号に全国大会のお知らせ掲載
- ・全国大会実行委員会メンバーを確認した。
- ・会報 10 月号, 12 月号を協賛企業に同送する(担当:上村)

1.1.6 事務局

- (1) 財政(資料1参照)
- (2) 出版部 (資料2参照)
- (3) 雑誌新聞総かたろぐ 2016 年版の校閲
 - ・校閲案が確認されたので、上村事務局長から先方へ回答する。
- (4) 会報発送の OPP 封筒への変更
 - ・変更に伴う問題はなかったが、同送する資料がある場合は、
- (5) その他
 - ・会報印刷等の請求書の送付先は、事務局長宅へ変更する。
 - ・常任委員会の議事録作成は、当面、委員長が担当する。

1.2 研究グループ WG

1.2.1 研究グループ WG

- ・地域グループへの移行について、dtk-grp@宛に確認済み(担当:上村, 2/19)。
- ・研究グループ募集について、会報2月号に記事を掲載予定である。
- ・研究グループ申込みのウェブフォームを作成中である(担当:赤澤,2月末までに)。

1.2.2 会費徴収 WG

報告事項なし

- 1.2.3 会員組織 WG
- 1.2.4 出版物管理 WG
- 1.2.5 全国大会 WG

2. 審議事項

2.1 小委員会 事務局

- 2.1.1 研究小委員会
 - ・大図研オープンカレッジの運営体制およびスケジュール

- ・運営サポート会員(京都支部所属の運営サポート会員)を中心に計画。一日カレッジのような形で実施することを検討中。
- ・京都支部と共催にするのか、収支に問題はないのかを確認する。

2.1.2 編集小委員会

- (1) 会報への全国大会関係記事等の掲載の変更
 - 【2月号】研究グループ募集(4月末締め切り,担当:研究グループWG)
 - 【3月号】全国大会研究発表・企業協賛・自主企画募集 (最終の奥付頁にコラムとともに掲載する)
 - 【4月号】会費納入方法の変更(担当:会費徴収WG):1頁程度
 - 【5月号】全国大会スケジュール (最終の奥付頁にコラムとともに掲載する)

【6月号】

- ・討議資料の分担(加藤,鈴木,大田原は前回)
- ・第2号議案(決算報告・予算案)以外の全ての全国大会関係情報
- ・支部から移行後の地域グループの報告
- 【7月号】研究グループの結果報告
 - *第2号議案は別刷りとし、7月号と同送
 - ・第2号議案5頁と支部別会費納入率1頁で計6頁
 - ·600 部(個人会員 500 部+全国大会当日配布用 100 部)印刷予定。
 - ·6月中旬入稿,7月末納入予定。
 - ・大会予稿集と合わせて仕様を作成し、三社の見積もりをとる。 (担当:上村)。
 - *第3号議案についてはこれまで通り、当日配布資料に含める。
- ・コラム(委員長):2月号から6月号まで
- (2) 会誌投稿規定改定と査読体制(担当:北川):資料3

下記のような指摘があったので、2/27 までに改訂版を dtk-j へ送付し、確定のうえ、全国委員会において諮る。

- ・「委員長」の表記は、「大図研委員長」か「編集小委員長」かわかりにくいので、 わかりやすく表記する。
- 「刊行内容・特集テーマの決定」の担当者の範囲をわかりやすく明記する。
- ・投稿原稿の種類から「その他」を削除する。
- ・「通常原稿」は「投稿原稿」とする。
- ・「5. 投稿原稿の確認」の「(2)依頼原稿」は、「審査」ではなく「確認」とする。
- ・査読結果は、「採択」「修正を条件として採択」「修正ののち再投稿」「不採択」の 4種とする。
- ・「9. 査読結果の確定」の表現を整理する。
- ・「再査読の依頼」は削除する。
- ・再査読の場合、あらたに1名の査読者を選定する。
- (3) 会報議案書号の討議資料の分担

- ① 大学と大学図書館をめぐる動き
- ② 国立情報学研究所と大学図書館:加藤
- ③ 学修支援・利用サービス:鈴木
- ④ オープンアクセスと機関リポジトリ
- ⑤ 組織運営(研修を含む):
- ⑥ 出版・流通:大田原
- ⑦ 著作権・法制度
- *欠席者には、別途確認する(担当:呑海)。

(4) 会報の印刷部数

現在,通常号:800部,議案書号:1000部,大会記録号:850部であるが,2014年1月号以降の印刷部数は下記の通りである。

- 2014年: 1~5,7~11月号(900部),6月号(1150部),12月号(850部)
- ·2015年:1~3号(800部),4月号(1050部,DOC 関連),5,7~10月号(900部),6月号(1000部),11月(900部)
- ・今後、クイックスへの連絡窓口は、鈴木(主)、上村(副)
- ・会報印刷の仕様書を作成する(担当:上村)

2.1.3 広報小委員会

特になし

2.1.4 組織小委員会

- ・会費徴収WGとの調整中(特に名簿管理)である。
- ・一括配送についての宛名の分割の進捗状況1 点封入583, 2 点封入8, 3 点封入2, 4 点封入2, 5 点封入1

2.1.5 全国大会小委員会

- ・分科会 → サブタイトルをつけては? 昨年は、大学図書館史、高等教育政策、利用者支援、情報組織化、出版・流通、 図書館経営、図書館建築・デザイン、資料保存
- ・SNS での広報 (アカウント等)

2.1.6 事務局

- (1) 入会申込書は、来年度以降
- (2) 会報の発送手続きの変更(来年度)
 - ・会報と会誌の印刷を合わせて見積もりをとる。仕様書を作成する(担当:上村)。
 - ・会報および会誌の判型を今後、検討する。
- (3) 刊行遅延(11月号, 12月号)の詫び状の残部(132部)の処分は,出版部に一任する。

2.2 ワーキング・グループ

2.2.1 研究グループ WG

- ・助成金額の根拠となる人数のカウントはどのように行うのか。前回の全国委員会の 議事録確認を確認する必要がある。
- ・支部から地域グループへの移行スケジュール
 - ① 2015 年 11 月の全国委員会で、支部制から地域グループ制移行のための手続きを審議
 - ② 2016年2月末までに、各支部の方針を決定
 - ③ 2016年6月の議案書号に掲載
- ・研究グループ募集の原稿、ウェブページ、申込フォーム。受付はどのように行うか。

2.2.2 会費徴収 WG

特になし

2.2.3 会員組織 WG

特になし

2.2.4 出版物管理WG

- ・ 出版物管理の今後
- 論点整理

2.2.5 全国大会 WG

特になし

2.3 全国委員会準備

- ・全国大会分科会分担、予算案、スケジュール、当日分担
- ・地域グループ報告
- · DOC 報告(研究小委員会)
- ・会誌の編集・査読体制 (審議事項)
- ・6 月号の原稿依頼
- ・地域グループの所属 (メインを決めるか) (審議事項)

2.4 その他

- ・ 大図研の呼称(略称)
- · 五十周年記念事業
- ・ 海外図書館ツアー

会議予定

常任委員会: 2016年3月27日(日) 全国委員会: 2016年3月20日(日) 会計監査: 2016年7月24日(日)